



## 4月特集 春の主演「桜」

昔から日本で愛されてきた桜は、さまざまな題材で取り扱われています。今回は、桜に関連した本を特集します。

文学で登場するものや写真集など幅広く集めました。

様々な「桜」を見てみませんか？



薄紅色のいのちを抱いて  
野元 正/著 (F ノモ)

表題作をはじめ、全3編を収めた短編小説集。桜専門庭師の夫が先祖代々受け継いできた桜の園。夕子は夫の死後も、女桜守として彼の想いを継承したいと願う。

美味しい櫻  
平出 眞/編著 (596.3 ヒラ)

桜スイーツの仕掛け人である著者が、全国の桜スイーツから料理、お酒、桜のレシピまで、食べる桜の魅力を紹介する。桜の名所や名桜、桜が描かれた芸術作品、植物としての桜の知識なども掲載。

桜の雑学事典  
井筒 清次/著 (479.7 イズ)

桜についての「雑学」を集めるとともに、「桜の名所100選」をはじめ、日本全国の桜の名所、一本桜を紹介。詳細な「桜の日本史年表」も収録する。

花見と桜  
白幡 洋三郎/著 (382.1 シラ)

桜花に投影されてきた個々人の精神ではなく、花見という行動に映し出される集団の精神に日本文化の本質を見いだす花見論。



# こどもの読書週間イベント



こどもの読書週間にちなんで  
子どもを対象にしたイベントを開催します。

## 図鑑と科学えほん特集

4月23日(日)～5月12日(金)  
手に取りたくなる児童向けの図鑑や  
化学えほんなどの図書を紹介

## ひゃっか王からの挑戦状

4月23日(日)～5月12日(金)  
内容:百科事典を使ってクイズを解く  
合言葉を伝えると記念品をプレゼント

## 英語のおはなし会

4月29日(土・祝)  
10時30分～11時30分  
内容:英語の絵本の読み聞かせ  
講師:あまの ちかこ天野 史子 氏(絵本専門士)  
対象:未就学児・小学生とその保護者  
定員:10組  
受付期間:4月6日(木)10時～  
申込方法:直接または電話で図書館まで

## かみしばいのもり

5月3日(水・祝) 10時30分～11時  
内容:図書館員による紙芝居の上演  
対象:幼児 ※親子で参加できます  
定員:10組  
受付期間:4月12日(水) 10時～  
申込方法:直接または電話で図書館まで

## 製本教室

5月6日(土) 13時30分～  
内容:豆本づくりを通して、本に親しむ  
対象:小学生とその保護者  
定員:5組  
受付期間:4月14日(金) 10時～  
申込方法:直接または電話で図書館まで

1959年(昭和34年)にはじまった、「こどもの読書週間」。

第1回は、日本書籍出版協会児童書部会が中心となって開催した「こども読書週間」(4月27日～5月10日)です。この年は、ポスターではなくしおりを作成し、東京都内の書店やデパートで配布したと記録されています。1959年11月に読進協が発足したので、翌1960年の第2回より、読書推進運動協議会が主催団体となり、名称を「こどもの読書週間」、期間を5月1日～14日(こどもの日を含む2週間)と決めました。

「こどもの読書週間」は2000年の「子ども読書年」を機に、現在の4月23日～5月12日の約3週間に期間を延長しました。



4月の休館日は、3日(月)です。

※「らいぶらり高砂」は『高砂市立図書館ホームページ』に掲載しています。

